

# 野党連合政権での協力合意



## 共産党・志位委員長が「れいわ」・山本代表と会談

日本共産党の志位和夫委員長と「れいわ新選組」の山本太郎代表との党首会談が9月12日、国会内で行われました。日本共産党が野党連合政権に向けた話し合いを各党に呼び掛け、最初に実現した党首会談です。両党党首は会談後に共同記者会見し、台風15号の被災者へのお見舞いと政府・東京電力に一刻も早い復旧を求める立場を表明したうえで、3点で合意したことを明らかにしました。

### 合意した3点

- 1、野党連合政権をつくるために協力する
- 2、安倍政権が進めようとしている9条改憲に反対する
- 3、消費税廃止に向け道筋を協議する（①10%中止を最後まで求める、②消費税廃止を目標にする、③廃止に向かう道筋、財源について協議する、④消費税問題での野党共闘の発展に努力する）

第一は、両党が野党連合政権をつくるために協力することです。志位氏は、3回の国政選挙で野党が共闘してきた到達の上になつて、次の総選挙を野党が政権構想を示してたたかう選挙にしていくために、両党が協力していくことを確認したとして、「たいへんに大事な合意となりました」と強調。その際、野党が市民連合と結んだ13項目の政策合意を土台にすることを確認したことを明らかにしました。

山本氏は「どのタイミングで解散が打たれてもいいように、私たちは有権者に政権交代をすればどのような世の中になるのかイメージしてもらおう話し合いは一刻も早く進めるべきです」として「れいわ新選組がまず最初に、この連合政権の話し合いに参加させてもらいました」と強調しました。【ウラ面に続く】

詳しくは党首会談後の  
共同記者会見の動画で→



## 市民+野党で希望のもてる政治に!!

「野党連合政権」実現へ、大きな一歩です。消費税に頼らない税制への転換、安倍9条改憲阻止でも合意したことは画期的です。安倍政権に代わる、希望のもてる政治の姿を示す野党の本気の共闘実現に、全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)  
やまぞえ・たく

# 山添 拓

## 日本共産党

東京  
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590  
2019年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

# 共産党・志位委員長が 「れいわ」・山本代表と会談 ——オモテ面からの続き——

【オモテ面からの続き】 第二は、安倍政権が進めようとしている9条改憲に反対することです。

志位氏は、安倍9条改憲・発議の阻止は市民連合と結んだ13項目の政策合意の中に入っているが、安

倍晋三首相が内閣改造後の記者会見で改憲について「必ず成し遂げる決意だ」と明言しているとして、「今日の党首会談でも、安倍9条改憲には断固反対ということを確認しました」と述べました。

## 消費税廃止に向け道筋を協議

第三は、消費税の問題で、両党が、(1)消費税10%増税の中止を最後まで求めていく(2)消費税廃止を目標にする(3)消費税廃止に向かう道筋、財源について協議していく(4)消費税問題での野党共闘の発展のために努力する—ことの4点で協力することです。

志位氏は、10%増税の中止とともに、消費税廃止を目標にした意義を力説。「消費税廃止は日本共産党の一貫した主張ですが、この税を導入して30年、貧困と格差を拡大し、景気と経済を壊す悪税ぶりがいよいよ明瞭になってきました。そうしたもと消費税廃止を掲げる新たな政党が誕生したことを歓迎しています。消費税廃止の旗を高く掲げることを両党で確認しました」と述べるとともに、「消費税廃止への道筋、財源については、国民から歓迎され、政策として合理性・説得力のある内容を協議していくことで合意しました」と述べました。

山本氏は「私たちは選挙の時は廃止を訴えたが、野党全体として消費税10%増税の中止を求めることは全く

矛盾しないと考えています。その中で、さらに消費税廃止を目指すために財源など数々の部分について協議を始めることは一刻も早くやった方がいい」と強調しました。

さらに、日本共産党と国会で連携していく意義について問われた山本氏は、参院選で当選した、れいわ新選組の重度障害者の船後靖彦、木村英子両氏の国会活動について触れて、「お世話になったから、今回の会談をOKしたわけではありませんが、重度の障害をもつ2人の議員が誕生したんだから国会自体が変わっていかないといけないということで、実際に一番、手を差し伸べてくれたのは共産党だといいたい」と述べました。



▲党首会談後、共同記者会見する（左から）山本太郎代表、志位和夫委員長、小池晃書記局長。

# 日本共産党

# 野党連合政権での協力合意



## 共産党・志位委員長が「れいわ」・山本代表と会談

日本共産党の志位和夫委員長と「れいわ新選組」の山本太郎代表との党首会談が9月12日、国会内で行われました。日本共産党が野党連合政権に向けた話し合いを各党に呼び掛け、最初に実現した党首会談です。両党党首は会談後に共同記者会見し、台風15号の被災者へのお見舞いと政府・東京電力に一刻も早い復旧を求める立場を表明したうえで、3点で合意したことを明らかにしました。

### 合意した3点

- 1、野党連合政権をつくるために協力する
- 2、安倍政権が進めようとしている9条改憲に反対する
- 3、消費税廃止に向け道筋を協議する（①10%中止を最後まで求める、②消費税廃止を目標にする、③廃止に向かう道筋、財源について協議する、④消費税問題での野党共闘の発展に努力する）

第一は、両党が野党連合政権をつくるために協力することです。志位氏は、3回の国政選挙で野党が共闘してきた到達の上になつて、次の総選挙を野党が政権構想を示してたたかう選挙にしていくために、両党が協力していくことを確認したとして、「たいへんに大事な合意となりました」と強調。その際、野党が市民連合と結んだ13項目の政策合意を土台にすることを確認したことを明らかにしました。

山本氏は「どのタイミングで解散が打たれてもいのように、私たちは有権者に政権交代をすればどのような世の中になるのかイメージしてもらい話し合いは一刻も早く進めるべきです」として「れいわ新選組がまず最初に、この連合政権の話し合いに参加させてもらいました」と強調しました。【ウラ面に続く】

詳しくは党首会談後の  
共同記者会見の動画で→



## 市民+野党で希望のもてる政治に!!

参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえたく



# 山 添 拓

東京  
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2019年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

# 日本共産党